

# 令和5年度事業報告

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

## 事業概要

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが5類に移行となり、コロナ禍前のようにイベント等が開催されるなど、各地に賑わいの戻った一年となりました。また、盛岡市には、ニューヨーク・タイムズ紙の「2023年に行くべき52カ所」に選ばれた効果もあり、多くの外国人観光客が訪れました。

さて、盛岡市シルバー人材センター(以下「センター」という。)は、経費の削減、事務の効率化に努めながら、役職員による就業先開拓を実施するとともに、コロナ禍で中止してきた街頭での会員募集活動や各地域班によるボランティア活動を実施するなど、センター事業の普及啓発に取り組みました。しかし、インボイス制度開始等に伴う消費税負担の増や、国庫補助金の削減の影響などにより、決算では、当期経常増減額が約207万円の赤字となりました。

事業別では、受託事業は、民間受注の増により前年度を上回ったものの、第二次中期計画の目標値を811万円程下回る約2億889万円となりました。労働者派遣事業は、大口の派遣終了等の影響を受け目標値を530万円程下回る約1970万円となりました。

会員数については、4月当初の826人に対し、85人の退会があったものの、それを上回る98人の入会があり、最終的には13人増の839人となりました。会員の平均年齢の上昇とともに健康上の理由による退会が増加しており、今後、ホームページやマスメディアの活用などにより会員増強に向けて取り組む必要があります。

安全就業については、安全・適正就業委員会による就業現場パトロールを定期的を実施しました。また、会員の意識啓発のため、安全・適正就業ニュースを2回発行したほか、安全講習会を開催しました。事故発生件数は10件で、前年度を1件下回りました。引き続き、会員一人一人が「安全就業の確保は会員就業の原点」であることを認識し、自己管理の徹底と意識向上が図られるよう取り組みを進める必要があります。

適正就業については、「適正就業ガイドライン」に基づく適正な就業が行われるよう、機会を捉えて発注者や会員に情報を提供しました。

公益法人であるセンターは、少子・高齢化により地域の支え手が減少する中、地域の役に立つ存在として、その果たす役割はますます重要となっています。

そのためにも、センターの基本理念の下、会員・役職員が一体となって事業の推進を図っていく必要があると考えています。

## 第1 会員、補助金の状況

### 1 会員の状況

区分	5年度末会員数	入会会員数	退会会員数	4年度末会員数	増減
男	567	65	40	542	25
女	272	33	45	284	▲12
計	839	98	85	826	13

\* 会員募集は、活動センター等の公的施設への会員募集用チラシの配架、盛岡市広報紙への掲載及び会員のロコミ等による活動に加え、役職員による街頭でのチラシ配布を行った結果、13人の増となりました。

### 2 補助金の状況(事業実施のための財源報告)

- (1) 厚生労働大臣からセンター事業実施のために、高齢者就業機会確保事業費等補助金として2,270千円、雇用開発支援事業費等補助金として8,550千円の計10,820千円の交付がありました。
- (2) 盛岡市長から上記事業実施のために、盛岡市シルバー人材センター事業費補助金として11,270千円の交付がありました。

## 第2 事業報告

### 1 雇用によらない就業機会の提供

#### 受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域に密着した就業機会の提供を行いました。

#### ① 発注者別受注実績

(単位：千円)

区分	受託件数	実人員	配分金	事務費	材料費等	契約額計	構成比%
公共	264件	600人	44,187	5,700	7,439	57,326	27.4
民間	1,915件		86,452	14,109	3,056	103,617	49.6
個人	2,005件		36,101	6,275	5,568	47,944	23.0
合計	4,184件		166,740	26,084	16,063	208,887	100.0

\* 令和5年度は、対前年比において個人受注は1.0%の減となりましたが、民間受注が2.0%の増となり、全体では前年度を上回る実績となりました。

\* 公共事業が占める契約額は、全体の27.4%となり、そのうち盛岡市からの発注分は94.1%、53,954千円(4年度は54,211千円)となりました。

#### ② 受託件数、就業延日人員状況

区分	5年度		4年度		就業延日人員 対前年比(%)
	受託件数	就業延日人員	受託件数	就業延日人員	
公共	264件	8,493人日	304件	8,500人日	99.9
民間	1,915件	21,734人日	1,876件	22,393人日	97.1
個人	2,005件	7,398人日	2,102件	7,722人日	95.8
合計	4,184件	37,625人日	4,282件	38,615人日	97.4

③ 会員の就業実績(請負のみ)

区 分	5年度(人)			4年度(人)			対前年比 (%)
	男	女	計	男	女	計	
会 員 数(A)	567	272	839	542	284	826	101.6
就業会員数(B)	394	206	600	382	212	594	101.0
就業率(B)/(A)(%)	69.5	75.7	71.5	70.5	74.6	71.9	▲0.4P

④ 職群別事業実績の状況

区 分	5年度			4年度		
	延日人員	配分金(千円)	構成比(%)	延日人員	配分金(千円)	構成比(%)
1 技術群	580	2,309	1.4	295	2,050	1.2
2 技能群	7,430	49,774	29.9	7,517	49,195	29.4
3 事務整理群	862	2,672	1.6	852	3,211	1.9
4 管理群	8,487	45,253	27.1	8,355	44,059	26.3
5 折衝外交群	226	197	0.1	279	230	0.2
6 一般作業群	18,485	62,479	37.5	19,637	64,467	38.5
7 サービス群	1,519	3,988	2.4	1,660	4,226	2.5
8 その他	36	68	0.0	20	44	0.0
合 計	37,625	166,740	100.0	38,615	167,482	100.0

\* 職群別の配分金では、一般作業群の割合が37.5%と最も高く、これに技能群及び管理群を加えた3つの職群が占める割合は、全体の94.5%を占めています。

## 2 雇用による就業機会の提供

### (1) 職業紹介事業

平成26年10月から実施している有料の職業紹介事業について、5年度は8件の就業機会の提供を行いました。

5年度			4年度		
求人件数	就職件数	手数料収入	求人件数	就職件数	手数料収入
7件	8件	121,115円	7件	5件	233,778円

### (2) 労働者派遣事業

会員を対象に、県連合会を主体的な実施事務所とする、労働者派遣事業に基づく就業機会の提供を行いました。

5年度				4年度			
契約件数	就業延日	就業実人員	手数料収入	契約件数	就業延日	就業実人員	手数料収入
157件	3,828人日	80人	1,512,083円	142件	4,348人日	85人	1,711,347円
契約金額		19,698,590円		契約金額		22,643,431円	

## 3 就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

## 講習事業

派遣で就業している会員のキャリアアップのための講習を実施したほか、会員のスキル向上のための教室を開催しました。

講習名	実施期間	会場	受講者数
ビジネスマナー講習	3月28日	盛岡地域職業訓練センター	17名
スマートフォン教室	5月～3月(8回)	勤労福祉会館ほか	74名

## 第3 事業推進のための活動

高齢者の生きがいの充実と福祉の向上を図り、活力ある地域づくりに寄与するため、また、上記第2の事業及び社会参加活動を推進するための活動として、以下の事業等を実施しました。

### (1) 普及啓発事業

シルバー事業への理解と高齢者の加入促進及び意識啓発を目的として、次の事項を重点に実施し、センターの存在をPRするとともに、センターの行う事業内容の周知や啓発に努めました。

- ①普及啓発促進活動 …… 普及啓発促進月間(10月)に合わせた社会奉仕活動の実施
- ②HP、マスメディアへの情報提供

実施事業やイベント開催状況等について、マスメディア等へ情報提供

- ③会報の発行 …… 会報「シルバー盛岡」を2回発行
- ④役員等による街頭での会員募集活動の実施
- ⑤女性会員による活動

「手づくり品の販売」、「おばあちゃんの手づくり教室」の実施

- ⑥市広報への掲載

「広報もりおか」に広告を掲載し、シルバー人材センターをPR

### (2) 安全・適正就業の推進

会員に安全かつ公平な就業機会を提供するため、「安全・適正就業委員会」を開催して適正就業の推進に努めたほか、「安全・適正就業ニュース」を発行し、会員へ情報提供を行いました。

- ① 会議等の開催

会議等の名称	開催月日	内容
第1回安全・適正就業委員会	7月28日	・「適正就業基準」の見直しについて
第2回安全・適正就業委員会	2月27日	・令和5年度事故発生状況について ・期間満了に伴う就業会員の交代について ・令和6年度安全・適正就業推進計画について
就業安全講習会	2月26日	・高齢者の交通安全について ・救急救命について
就業安全衛生教育	3月27日	・刈払機取扱作業安全衛生教育

② 巡回指導等(就業現場パトロール)の実施

4月から11月までの期間、安全・適正就業委員会委員長等による巡回指導(就業現場パトロール)を実施し、安全・適正就業の徹底を図りました。

③ 事故発生状況

事故区分		事故件数	保険給付額	事故内訳	保険適用
5 年 度	傷害事故	4件	58,000円 (治療中1件)	就業中 4件	団体傷害保険適用 (シルバー保険)
	賠償事故	3件	815,688円	就業中 3件	賠償責任保険適用 (シルバー保険)
	自動車事故	2件	発注者対応 センター対応	就業中 2件	自動車保険適用
	労災事故	1件	県シ連で対応	就業中 1件	労働災害保険適用 (派遣就業)
	計	10件			
4年度	11件				

\* 5年度の事故件数は合計10件で、前年度から1件減少しました。なお、重篤事故(死亡または6か月以上の入院)はありませんでした。

(3) 調査研究

就業機会の確保・拡大を図るためには、社会経済環境の変化や高齢者の就業に対する意識の変化に対応した事業展開が求められることから、理事会や専門部会を開催し、その対応等について協議しました。

また、他センターの活動状況等に関する調査結果を活用して、センター機能の充実強化等に必要な資料の収集に努めました。

(4) 就業分野の開拓・拡大

会員にふさわしい仕事を受注することは、会員の確保とともにセンターの事業の発展・拡大にもつながることから、以下のとおり就業開拓等を実施するとともに、高齢者の職業能力や経験を把握分析し、地域のニーズに対応する仕事の提案等を行いました。

- ① 役員の事業所訪問による就業開拓の実施
- ② 盛岡市役所関連部署への訪問による就業開拓の実施
- ③ リーフレットの配布や口コミによる就業拡大及び会員募集

(5) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

サービス業等の人手不足分野や介護、育児等の分野での就業の取り組みを進めることにより、現役世代が安心して働けるよう社会の下支えすることを目的とした事業です。コーディネーター等により、地域ニーズの把握と、派遣就業を中心とした就業開拓に努めました。

(6) 相談・情報提供

センターの趣旨・目的を理解していただくため、定期的に入会説明会を開催(23回、198名)するとともに、ハローワークや県連合会と連携し、雇用、就業等に係る相談及び情報提供を行いました。

## (7) 社会参加活動の推進

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、センターの存在を広く地域社会に普及啓発することを目的に、各地域においてボランティア活動や社会参加活動を行いました。

開催月日	活動内容	実施班数	参加会員数
10月13日 ～11月21日	地区活動センター及び公園等の 除草・清掃作業	23班中18班	143名

## (8) ワークプラザの設置

会員の活動拠点ともなるワークプラザは、シルバー事業の活性化のために必要な施設と認識しており、無償貸与が可能な施設等の調査、関係機関との協議を行いました。

## (9) 主な会議の開催状況

### ① 定款に基づく会議

会議の名称	開催月日	主な審議内容
第1回理事会	5月17日	・令和5年度定時総会議案書について ・令和5年度被表彰者の選考について
定時総会	6月20日	・令和4年度事業報告及び収支決算について ・令和5年度事業計画及び収支予算について ・第23期役員の選任について
第2回理事会	6月20日	・理事長等の選定について ・専門部会担当理事等の委嘱について
第3回理事会	9月19日	・適正就業基準の一部改正について ・就業標準価格表の改定について ・就業開拓・事業所訪問の実施について ・会員募集チラシの街頭配布について
第4回理事会	12月15日	・嘱託職員就業要綱の一部改正について ・就業開拓・事業所訪問結果について ・地域班会議及びボランティア活動の実施結果について
第5回理事会	3月5日	・職員給与規程の一部改正について ・再雇用職員就業規程の一部改正について ・財務規程の一部改正について ・役員等賠償責任保険契約について ・情報漏えい保険への加入について
第6回理事会	3月22日	・令和6年度事業計画及び収支予算について ・フリーランス法施行に伴う新たな契約方法への移行について ・理事の利益相反取引について

### ② 定款に基づく定期監査

定期監査	5月10日	・令和4年度業務概要について ・令和4年度事業報告、計算書類及び付属明細について
------	-------	---

③ 専門部会(理事出席)の開催

会議の名称	開催月日	主な審議内容
第1回広報総務部会・会報編集委員会合同会議	4月28日	・会報「シルバー盛岡」第106号の発行について
第1回組織部会	4月28日	・令和5年度被表彰者の選考について
第2回組織部会	8月29日	・部会長及び副部会長の選定について ・会員募集チラシの街頭配布について ・地域班会議及びボランティア活動について
第1回事業部会	8月29日	・部会長及び副部会長の選定について ・就業標準価格表の改定について ・就業開拓・事業所訪問の取り組みについて
第1回広報総務部会	12月8日	・部会長及び副部会長の選定について ・会報編集委員の選任について
第2回広報総務部会・会報編集委員会合同会議	12月8日	・会報編集委員長の選定について ・会報「シルバー盛岡」第107号の発行について

④ 班長会議の開催

地域班長会議	3月26日	・地域班別会員状況について ・地域班単位で実施するスマートフォン教室について
--------	-------	---

⑤ 地域班会議の開催

各地域において地域班会議が開催され、地域の実情や今後の運営等について話し合いが行われました。また、班活動費として会員1人当たり500円の助成を行いました。

開催月数	開催班数	参加会員数
10月13日～12月2日	(23班中) 23班	151名